

第2章 北区における現状と市民ニーズ

1. 北区の概要

北区は、新潟市北東部の阿賀野川以北に位置し、新発田市、聖籠町、阿賀野市に隣接しています。

区の北側は日本海に面しており、海岸線に沿って砂丘地帯が形成されています。東に飯豊連峰、南には五頭連峰を望み雄大な田園風景が広がっており、近隣には月岡温泉があります。区の東南部に位置する福島潟は、国の天然記念物オオヒシクイの日本有数の越冬地として知られています。区の面積は107.48km²で、市全面積の約14.8%を占めており、8区中2番目の大きさです。また、人口は69,956人、世帯数は30,039世帯といずれも5番目となっています。

令和2年の国勢調査では、65歳以上の人口割合である高齢化率は32%ですが、国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、今から10年後の2035年（令和17年）には、高齢化率は37.3%と見込まれています。

<出典>

- ・面積：令和6年全国都道府県市区町村別面積調（令和6年10月1日時点）
- ・人口及び世帯数：新潟市住民基本台帳（令和7年2月末日時点）
- ・高齢化率及び人口割合：令和2年国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」

2. 北区の公共交通の現状

（1）鉄道

JR 白新線の1路線が運行されており、区内には4つの駅があります。日中の運行本数は、豊栄駅までは1時間に2から4本程度ですが、黒山駅までは1時間に1から3本程度と少なくなります。（表1参照）

（2）バス

東西方向では、新潟交通の2路線が運行されています。南北方向では、新潟交通芋黒線のほか、区バス及び住民バスが運行されており、主に区内における移動手段としての役割を担っています。（表2-1、2-2参照）

（3）タクシー

区内では、4事業者が営業所を有しています。（表3参照）

（4）その他

区内には、医療・福祉・教育・観光・商業の各施設等が送迎バス（以下「目的バス」という。）を運行、また乗り入れしており、当該施設等の利用者向けに運行しています。（表4参照）

表1 JR白新線の平日運行状況（便）（令和7年3月時点）

駅名	上り（新潟方面）	下り（豊栄・新発田方面）	合計
新崎	48（内始発2）	44	92
早通	46	44	90
豊栄	53（内始発15）	52（内終着15）	105
黒山	31	29	60

表2-1 新潟交通の平日運行状況（便）（令和7年3月30日ダイヤ改正時点）

路線名	系統	上り	下り	合計
E2 空港・松浜線	E20 新潟駅前～松浜	12	11	23
	→E20D 市役所前～松浜	8	12	20
	→E20M 松浜～美咲合同庁舎	3	-	3
	E23 新潟駅～新潟競馬場	1	2	3
	E24 新潟駅～北部営業所	14	16	30
	E25 新潟駅～新潟医療福祉大学	9	16	25
	→E25D 市役所前～新潟医療福祉大学	7	2	9
	E26 新潟駅・万代ｼﾞｲ～太郎代浜	6	7	13
	→E26M 太郎代浜～美咲合同庁舎	1	-	1
	E27M 松浜～江南高校前	2	-	2
E4 大形線	E44 万代ｼﾞｲ～新潟競馬場	2	2	4
	E45 万代ｼﾞｲ～豊栄駅前	1	1	2
	E46 万代ｼﾞｲ～新発田営業所	16	16	32
芋黒線	新潟医療福祉大学～豊栄駅北口（平日のみ）	1	1	2

表2-2 区バス・住民バスの平日運行状況（便）（令和7年4月1日ダイヤ改正時点）

路線名		運営主体	系統・運行区域	往路	復路	合計
区バス		市(北区)	北 01 太郎代～北区文化会館前	6	6	12
			北 01 冬季臨時便	2	2	4
住民バス	おらっ のバス	はまなす 「地域交通」 研究会	北 51 太夫浜～新崎駅北口	7	9	16
	島見町 ・太郎代	島見町・太郎代 地区バス 運営委員会	北 51 葛塚ルート便	1	2	3
			E26 空港・松浜線延伸型バス (新潟交通自主運行便含)	6	7	13
エリアバス ×タク		市(北区)	上堀田～石動1丁目	1 ※	2 ※	3
デマ ン ド 交 通		岡方地区コミュ ニティ委員会	自宅側区域（岡方）と市街 地側区域（葛塚・早通・新 崎地区）の間	6 ※2	6 ※2	12 ※2

※エリアバスタクは12月～3月までスクールライナー便(冬季便)があります。

※2デマンド交通は、予約があった便のみ運行します。

表3 タクシー事業者（令和7年3月1日時点）
（出典：新潟県ハイヤー・タクシー協会）

事業者名	営業所所在地
太陽交通株式会社	葛塚
東港タクシー株式会社	太郎代
ハマタクシー株式会社	松浜東町
都タクシー株式会社（豊栄）	白新町1

※このほか個人タクシーが区内で運行しています。

表4 その他主な目的バス等運行状況（施設等名）（令和7年3月1日時点）

種別	施設等名
医療	新潟県厚生農業協同組合連合会 豊栄病院 医療法人愛広会 新潟リハビリテーション病院 医療法人恵生会 南浜病院 等
福祉	各福祉施設の送迎車両 等
教育	学校法人敬和学園 敬和学園高等学校 学校法人新潟総合学園 新潟医療福祉大学 等
観光	月岡温泉観光協会・月岡温泉旅館組合 等
商業	イオン新潟東店 等
その他	JRA 新潟競馬場

※このほか市区内外の各施設等から目的バスが複数乗り入れています。

3. 北区の移動に関する現況

「第49回市政世論調査」の結果から、『自動車に頼らなければ移動しにくい』と感じる区民の割合が、83.1%を占めています。（図2参照）

市内を移動する際の交通手段の満足度については、市全体と比較し、自動車や鉄道ではやや高く、バスやタクシーではやや低い傾向にあります。（図3参照）

また、「新潟市内都市交通特性調査」の結果から、北区では、代表交通手段として、自動車を利用する割合が、80.9%と高くなっています。（図4参照）

さらに、本市の高齢者層（65歳以上）における運転免許保有率の上昇が注目されます。平成30年から令和5年までの5年間に、同保有率が6.9ポイント増えています。移動手段として、自家用車を頼る高齢者が年々増えていることがうかがえます。（図5参照）

図2 自動車に頼らなくても移動しやすいか（出展：第49回市政世論調査 令和4年7月（『あまり思わない』『思わない』との合計）

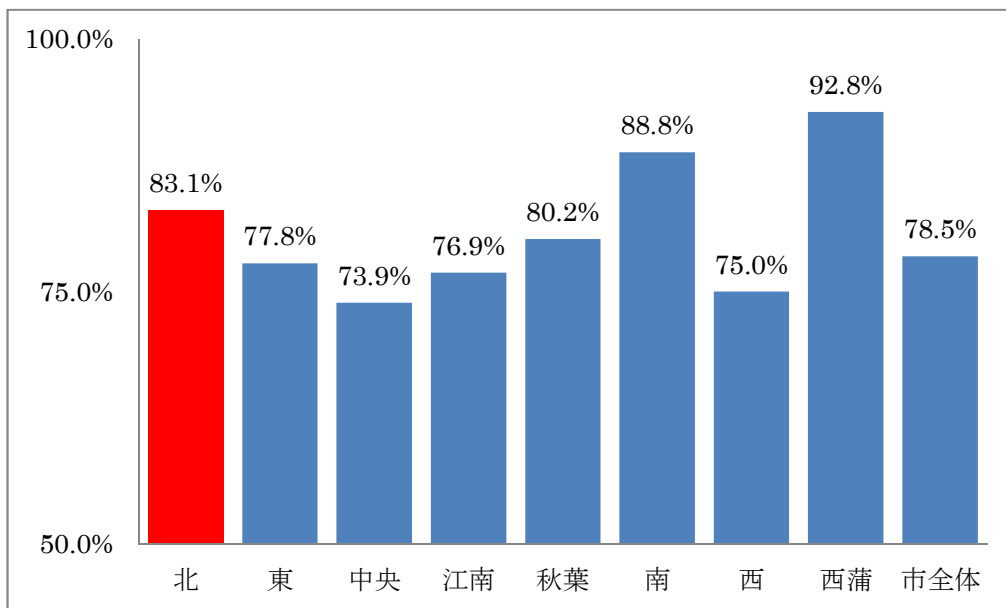


図3 移動する際の交通手段の満足度（出展：第49回市政世論調査 令和4年7月（『満足』『やや満足』との合計）

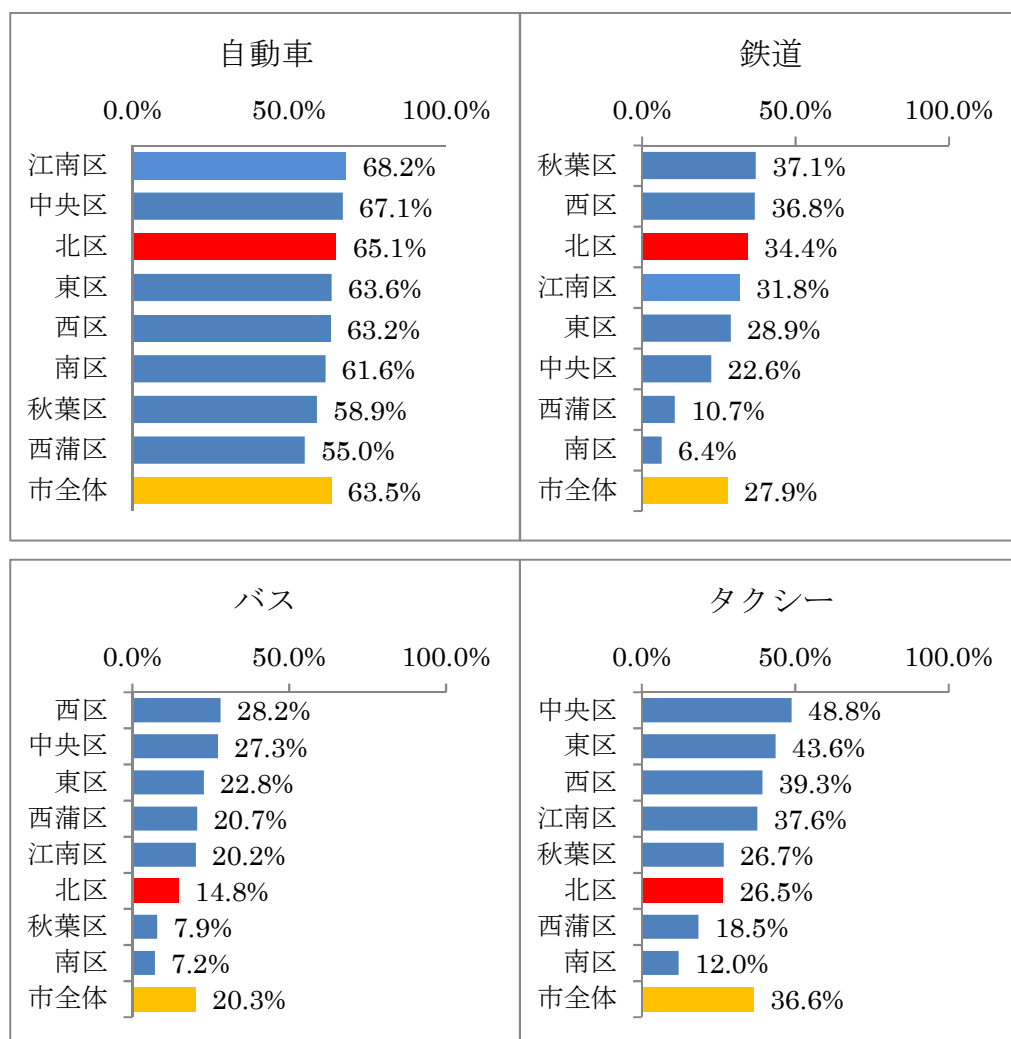


図4 各区の代表交通手段(出典:新潟市内都市交通特性調査 令和4年11月)

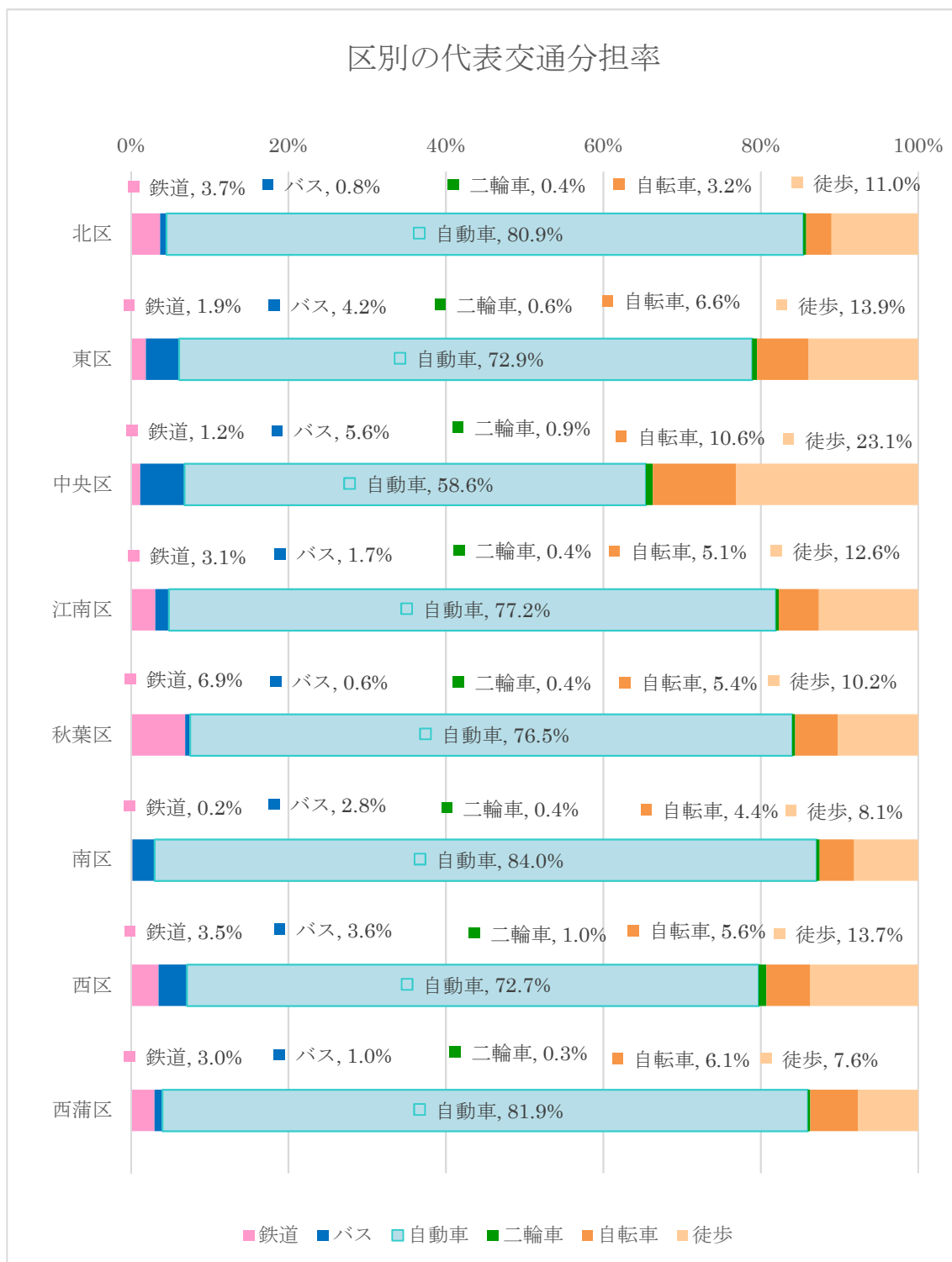
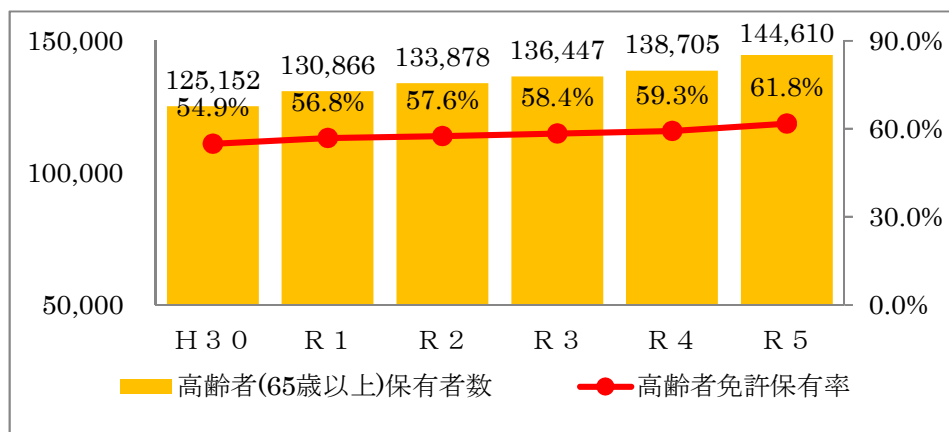


図5 本市高齢者運転免許保有者数と保有率（出典：新潟県警察）



<参考> 出典資料について

■ 図2、図3 第49回市政世論調査

- ・対象…住民基本台帳（令和4年6月末時点）に登録されている18歳以上の市民4,000人
- ・回答…有効回答2,083人（有効回収率52.1%）

■ 図4 新潟市内都市交通特性調査

- ・対象…市内居住5歳以上（令和4年4月末時点）の市民41,369人
- ・配付…住民基本台帳から無作為抽出された19,600世帯に郵送
- ・回答…回収個人数12,182人（回収率29.4%）